

公共下水道を使える 地区が広がりました

平成24年3月31日から、下記の地区で公共下水道が使えるようになりました。

公共下水道が整備された地域で、くみ取り式トイレを利用している方は、3年以内に水洗トイレへの切り替え工事を行うことが法律で定められています。水洗トイレなどへの改造費用について、融資あっせんおよび利子補給制度もあります。ご希望の方は下水道課までご相談ください。

また、お風呂や台所などの水を処理しないで排水することは、河川などの汚れにつながります。きれいな水辺の環境をつくっていくために、速やかに下水道への接続工事をお願いします。

新たに公共下水道が使えるようになった地区

- ▷ 駄知町南山地区の一部
- ▷ 駄知町追分地区の一部
- ▷ 泉町河合岩野地区の一部

☎ 下水道課（内線114・117）

市連合自治会 平成24年度の役員が決まりました

土岐市連合自治会の総会が、4月9日(月)市役所で開催されました。

同会は、市内8町の自治会の代表者で組織され、地域住民と行政を結ぶパイプ役として地域の皆さんの声を行政に反映させ、市民生活をよりよくしていくために運営されています。

総会では、新年度の事業計画や役員構成などを協議し、連合自治会長には永井新治さん（駄知町）、副会長には鈴木正彦さん（土岐津町）と三輪洋二さん（妻木町）が選出されました。なお、各町の会長は次の皆さんです。

仲村忠夫さん（下石町） 佐分利衛さん（鶴里町）
日比野壽郎さん（曾木町） 岡田正美さん（駄知町）
山内秀樹さん（肥田町） 大野達夫さん（泉町）

また、長年にわたり自治会活動にご尽力された次の皆さんに、市長より感謝状が贈呈されました。

水野明敏さん（土岐津町） 加藤隆弘さん（駄知町）
鈴木一成さん（肥田町）



永井新治 会長



鈴木正彦 副会長



三輪洋二 副会長

☎ 秘書広報課（内線185）

狂犬病予防注射と犬の登録を行います

生後91日を経過した全ての犬は、狂犬病予防法により、生涯1回の「登録」と、年に1回の「狂犬病予防注射」が義務付けられています。

狂犬病は、犬だけでなく人にも感染し、発症すると助からない恐ろしい病気です。右記の通り「狂犬病予防注射」と「犬の登録」を行いますので、犬を飼っている方は、最寄りの会場へお連れください。なお、当日は、犬の健康状態をお尋ねしますのでご協力ください。

対象 生後91日以上全ての犬
料金 3,070円（登録済みの犬。未登録の犬は、ほかに登録料が3,000円必要です）
※釣り銭のないようにご用意ください。

予防注射日 5月22日(火)

9:30~10:00 西部支所
10:20~10:50 鶴里支所
11:05~11:40 曾木支所
13:00~13:30 駄知体育館
13:50~14:20 肥田支所
14:35~15:10 文化プラザ

お願い

▷はがきが送られてきた方は、必ずお持ちください。愛犬手帳も合わせてお持ちください。▷犬が病気・高齢などの理由で、狂犬病予防注射ができない場合は、獣医師から「狂犬病予防注射猶予証明」を受け、東濃西部広域行政事務組合または市環境課へ提出してください。▷日程中に予防注射ができない方は、動物病院で注射を受けてください。

☎ 環境課（内線252）